#### —総括表—

#### ◆ 事業計画

#### □ 地域の現状と今後の方向性

#### 1. 川上地区

- (1)新築マンションや戸建ての建築が進み他都市からの転居世帯(若い世代)が増えています。地域の結束力は強く一人暮らし高齢 者等の助け合い活動も行われています。
- (2)地形的に坂道が多いため、バス路線から離れた地域の高齢者には移動のための交通手段が課題となっています。令和2年度から地域主体による交通サービスの導入及び移動販売の実施に向けた検討が始まり、移動販売は令和3年度から実施されています。 (3)公共施設が少なく、地域活動は小学校、コミュニティハウスや自治会町内会館を利用しています。
- (4)地区社会福祉協議会(以下、地区社協)が組織として機能しています。情報の収集発信及び活動団体の取りまとめ役を果たすなど、中間支援組織として一定の役割を担っています。
- 2. 東戸塚地区
- (1)高齢化が進んでおり、特に県営川上第一団地の高齢化率は約48%、第二団地は約57%です。現在、両団地において買い物支援 が実施されています。
- (2)自治会町内会は組織されているものの、連合未加入のマンションもあり地区社協などの地域活動の推進が難しい地域です。しかし、自治会町内会は、住民同士のつながりを深めようと「ごみ拾い」や「夏祭り」、地区連合として「体育大会」や「凧揚げ大会」など様々な行事を開催しています。
- 3. 東戸塚地区~東戸塚駅周辺エリア
- (1)1980年に東戸塚駅が開業し1990年代後半からマンションの建設含め駅前再開発が始まった新しいまちであり、自治会町内会組織率や加入率が低く、地域のコミュニティづくりが課題となっています。
- (2)高齢者住宅(マンション)の建設もあり、他都市からの転居者(一人暮らし高齢者)が増えています。
- (3)一部の自治会では、助け合い活動などが行われているマンションもあります。
- (4)企業・店舗が多く、地域とのネットワークを築くため「絆の会」や「東戸塚商店会」を組織しており、地域貢献に参加する意識・土壌が あります。

#### 4. 今後の方向性

令和3年度から、第4期地域福祉保健計画が施行され、今後は推進に向け地域での調整や取組が行われます。また、新型コロナウイルスの影響により中止された地域活動の再開に向け地域で検討が継続されています。

- (1)川上地区は、地区社協主催による地域の活動団体が集う「活動委員会」の開催など組織化された取組はあるものの、地域活動者 (担い手)の高齢化等で人手不足が課題となっています。若い世代の転入者が多いので、新たな人材が地域づくりに関われるような仕掛けを地区連合や地区社協とともに進めていきます。
- (2)東戸塚地区は、駅周辺とその他のエリアでは地域特性が違うため、それぞれに応じた支援に取り組みます。駅周辺は連合未加入のマンションが多く、地域の情報が行き渡らないなど住民同士のつながりが希薄であるのが現状です。連合未加入マンションについては、管理組合等と新たな連携の仕組みをつくるなどして地域づくりを進めます。また、高齢化率の高い県営団地エリアは地域活動者の高齢化や人手不足を補うべく、企業・店舗や病院、高齢施設等の社会資源を活かした支援体制をさらに継続・発展させていきたいと考えます。企業・店舗、病院、専門学校や大学などのあるこの地域ならではの特性を活かし、より強い信頼関係の中で連携がとれるよう日頃からの地域課題及び情報の共有を図ります。

#### □ 今年度の重点的な取組

新規	継続	一具体的な取組内容一
		【相談・支援(地域ケアプラザのPR)】 事業チラシ、広報紙等。またHPを活用しケアプラザ機能について様々な機会を捉え、近隣の施設、事業所他、東戸塚の店舗等にも働きかけ、より多くの住民に向けたPRに取り組みます。また、ケアプラザが行っている地域向け事業について継続してPRを行っていきます。
		【職員体制・育成】 人事考課制度等を運用し職員の資質向上に継続的に努める。また、職員採用を定期的に行い、欠員を補充するとともに、新任者向け研修や日頃のOJTを通じて育成を行っていきます。
		【社会資源の開拓・開発・支援】 地域団体の活動場所、定例会等に積極的に参加し、状況把握を行います。また、団体の活動紹介等を行い、団体活動の活性化に繋 げます。また、商店、企業のニーズを把握するための働きかけも併せて実施していきます。
		【区行政との協働】 住民・連携チームとともに推進体制を整えるための支援を行います。東戸塚地区は推進小委員会が目標達成に向けて取り組める体制を構築できるよう、また川上地区は活動委員会に参加し、各事業を支援していきます。
		【在宅医療・介護連携推進事業】 地域における医療と介護の連携の場には積極的に参加し、ニーズ把握や必要に応じた情報提供等を適宜行っていきます。

## ◆ 事業報告・事業実績評価

## □ 振り返り

#### \_\_\_\_ ○相談・支援(地域ケアプラザのPR)

連合町内会、地域サロン、地域活動の定例会に参加することで、顔の見える関係を構築しました。事業の周知においては、チラシや広報紙、ホームページを活用し周知を行いました。事業の際には、総合相談窓口としての機能も意識的に周知し、事業終了後の相談につながりました。また近隣の施設、店舗に、広報紙の配架、掲示を依頼し広く周知を図るとともに、相談業務については包括と生活支援CO.の職員名とイラストを記したチラシを作成し、さらなるPRに努めました。
〇職員体制・育成

欠員職員の補充を行いました。職員育成についてbは、人事効果制度を運用し日頃のOJTを通じて育成を行いました。また、新任職員には育成リーダーを配し、研修参加を促すことやOJTにおいて育成を図り職員定着につなげることができました。

〇社会資源の開拓・開発・支援 地域団体の活動や定例会等にに5職種で交代で参加し、活動状況の把握を行いました。コロナ後で活動を再開している団体・グルー プには積極的に参加し、ケアプラザの事業周知や出前講座を実施するなど新たな関係性を構築できています。また、ケアプラザ祭りに おいて、活動団体のブースを設けて団体やボランティアの活動情報を紹介することで、より多くの方に周知を図ることができました。

○区行政との協働 月に一度の区役所とのカンファレンスを開催し、情報共有及び支援の方向性を確認しそれぞれの職種の特性に即した役割を活かし、 支援をすることができました。具体的な地域支援については、東戸塚地区は、これまでの地区支援の事例をまとめた発表を地区支援 チームとして区・区社協・CP協働にて行うことができました。また、川上地区では、活動委員会にて区社協と協力し、地区社協の手引き を活用して活動内容の共有を図ることができました。

## 〇在宅医療・介護連携推進事業

医療につながることが難しい相談者に対し、在宅医療連携拠点へ相談し受診に繋げる支援を行いました。また、地域密着型サービス等の運営推進会議に出席し情報収集を行うことや、区のケアマネジャー連絡会による医療連携研修において、近隣病院の相談員とケアマネジャーで意見交換会を実施するなど、連携強化に努めました。

## □区からのコメント

今年度は、各地域で様々な活動が再始動する一年となりました。世代や分野を問わず、様々な相談を受け止めることで地域の困りごとや住民のニーズを把握し、各職種の専門性を生かしながら取組を進めてくださっています。

東戸塚地域ケアプラザでは、地域のニーズや特性を巧みにとらえながらさまざまな事業を展開・支援していただいています。地域内の学校や法人等とのコラボレーションを通じた多世代交流の場の創出は今後もぜひ続けていっていただきたいと思います。

地域包括支援センター運営事業においては、身近な福祉・保健の拠点として、地域ニーズを把握し多職種連携のもと |チームアプローチで介護予防支援や包括的支援を行っていただきました。

今後も地域ケアプラザの強みを生かし、地域住民に対する専門的な支援とさまざまな活動への支援の両輪で進めていただきたいと考えております。令和6年度からはこれまでの第4期とつかハートプランの取組を踏まえた第5期の策定に向けて、地域との調整・協働が本格的にスタートします。地域ケアプラザと区役所で力を合わせて取り組んでいきましょう。

# 令和5年度東戸塚地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

77.0		
	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	・利用者へ居宅介護支援事業所を紹介する時は、複数の事業者の情報を伝え、相談者が選択でき、不利益が生じないよう情報提供することに努めます。 ・公正・中立に情報提供ができるよう、ハートページなどを活用して、特定の事業所に情報が偏らないようにします。 ・利用方法について周知を行うと共に、規定に基づく運用を行います。	<ul> <li>・全職員を対象にコンプライアンス研修を開催し、法令を遵守し業務にあたります。</li> <li>・日頃の定例会議において、ヒヤリハットや他のケアプラザ等の事故事例を共有し、意識啓発を行います。</li> <li>・『コンプライアンス推進ハンドブック』を全職員が携帯し、日頃の業務における法令遵守への意識付けを行います。</li> </ul>
実績	利用者及び相談者が主体的に選択できるよう、複数の情報を提供することで公正・中立性の確保に努めました。	・全職員を対象に個人情報保護に関する研修を開催し、意識強化を図りました。 ・定例の会議等において、ヒヤリハットや事故報告を 共有することで事故防止の意識啓発を行いました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

<u> </u>	1. 上,16. 上,1	
	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	区役所、サービス提供事業所、保健・医療・福祉の関係機関と連携を図り、生活支援コーディネーターや地域活動交流コーディネーターとの情報共有及び協力体制をつくり、利用者の意思を尊重した支援に取り組みます。	利用者の意思を尊重し、誰もが住み慣れた地域で孤立 せず居場所や役割を持ち、可能な限り自立した生活が送 れることを目標として居宅サービス計画を作成します。ま た、区や地域包括支援センター、指定介護予防支援事業 者との連携を通じて、公正中立な立場で切れ目ない支援 を行います。
利用	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
料金	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者 1名(常勤兼務)、保健師 1名(常勤兼務)、 主任ケアマネジャー 1名(常勤兼務)、社会福祉士 3 名(常勤兼務1名、非常勤専従2名)、介護支援専門 員1名(非常勤専従)	管理者1名(常勤兼務) 介護支援専門員4名(常勤兼務1名、非常勤専従3 名)
契約者数	335件	【要介護】100件 【予防/マネ】28件

## 3 通所系サービス事業

3 通	[所系サービス事業		
	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介 護	地域密着型通所介護
目標	・利用者の「自立支援」「個別性」を尊重したサービスを提供するとともに、あわせて質の向上を図り、利用者・家族・関係機関から信頼される事業を展開します。		
実施体制	【実施日数】 359日(12/29~1/3までは休業) 【提供時間】 午前10時15分~3時20分 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の 額の算定に関する基準(厚生省告 示第十九号)及び横浜市介護予 防・日常生活支援総合事業実施要 綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)及び 指定地域密着型介護予防サービ スに要する費用の額の算定に関す る基準(厚生労働省告示第百二十 八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)に基 づく金額
	【その他料金】 食費800円(おやつ代72円を含む)	【その他料金】	【その他料金】
職員 体制	管理者 1名(常勤兼務)、生活相談員 7名(常勤兼務3名、非常勤兼務4名)、看護職員 4名(非常勤兼務4名)、介護職員 15名(常勤兼務3名、非常勤兼務11名)、機能訓練指導員 4名(非常勤兼務4名)		
	【延べ利用者数】5651人	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
者数 等	【契約者数】98人	【契約者数】	【契約者数】

# 令和5年度「東戸塚地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動交流>

収入の部 (単位:円)

	科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
ŧ	旨定管理料	19,898,469		19,898,469	21,019,639	△ 1,121,170	横浜市より
E	自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)	0		0	96,900	△ 96,900	
力木	<b>惟入</b>	0	0	0	2,575	△ 2,575	
	印刷代	0		0	2,575	△ 2,575	
	自動販売機手数料	0		0	0	0	
	その他	0		0	0	0	
7	その他	1,533,000		1,533,000	0	1,533,000	
4	双入合計	21,431,469	0	21,431,469	21,119,114	312,355	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>冲</b> 隶.		(D)				
<b>件費</b>	10,157,000	0	10,157,000	10,531,101	△ 374,101	
本俸	7,539,000		7,539,000	8,300,612	△ 761,612	
社会保険料	695,000		695,000	711,880	△ 16,880	
手当計	1,822,000		1,822,000	1,428,167	393,833	
健康診断費	5,000		5,000	8,171	△ 3,171	
勤労者福祉共済掛金	7,000		7,000	750	6,250	
退職給付引当金繰入額	88,000		88,000	80,902	7,098	
その他	1,000		1,000	619	381	
務費	1,558,000	0	1,558,000	2,401,239	△ 843,239	
旅費	10,000		10,000	9,376	624	
消耗品費	406,000		406,000	454,309	△ 48,309	
会議賄い費	11,000		11,000	0	11,000	
印刷製本費	75,000		75,000	75,000	0	
通信費	640,000		640,000	361,872	278,128	
	47,000	0	47,000	0	47,000	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0	, ,	0	0	17,000	
その他	47,000		47,000	0	47,000	
備品購入費			•		·	
図書購入費	176,000		176,000	0	176,000	
	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	9,000	1,000	
職員等研修費	0		0	3,244	△ 3,244	
振込手数料	28,000		28,000	25,675	2,325	
リース料	146,000		146,000	109,164	36,836	
手数料	6,000		6,000	3,630	2,370	
地域協力費	3,000		3,000	21,000	△ 18,000	
その他	0		0	1,328,969	△ 1,328,969	
業費	308,000	0	308,000	381,280	△ 73,280	
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	308,000		308,000	381,280	△ 73,280	
その他	0		0	0	0	
理費	6,924,260	0	6,924,260	6,267,293	656,967	
光熱水費	4,930,164	<u> </u>	4,930,164	4,008,348	921,816	
清掃費	1,104,126		1,104,126	1,138,157	△ 34,031	
機械警備費						
設備保全費	31,000		31,000	69,972	△ 38,972	
	517,970	U	517,970	825,527	△ 307,557	
空調衛生設備保守	112,970		112,970	265,788	Δ 152,818	
消防設備保守	0		0	0	0	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	13,000		13,000	26,505	△ 13,505	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	392,000		392,000	533,234	△ 141,234	
共益費	0		0	0	0	
その他	341,000		341,000	225,289	115,711	
繕費	378,000		378,000	44,103		予算:指定額
租公課	991,000	0	991,000	746,348	244,652	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	991,000		991,000	746,348	244,652	
印紙税	001,000		001,000	740,348	277,002	
その他	٥		0	0	0	
<b>の他</b>	٥		0	0	0	
出合計	00.040.000		00.040.000	<u> </u>	0	
差引	20,316,260 1,115,209	0	20,316,260 1,115,209	20,371,364 747,750	△ 55,104 367,459	
自主事業費 収入				00.000	4 00 000	
	0	0	0	96,900	△ 96,900	
自主事業費 支出	308,000	0	308,000	381,280	△ 73,280	
自主事業 収支	△ 308,000	0	△ 308,000	△ 284,380	△ 23,620	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入		ما	ol	ما	ما ا	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	U	0	~	目的外使用許可(自販機)による横浜市への
日本ココ 日四八八大田町 引に対ける大田	U	U	U	0	0	VIDWINE A CHANNA LOO O DADAH

管理許可・目的外使用許可に関わる収支 ※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

# 令和5年度 「東戸塚地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計) <<mark>包括等</mark>>

**収入の部** (単位:円)

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
17 🗀	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	נאטמ
指定管理料【包括】	35,725,248		35,725,248	35,725,248	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0	0	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,874,246		5,874,246	5,874,246	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	0		8,716,000	44,000	8,672,000	
雑入	28,000	0	28,000	3,212	24,788	
印刷代	28,000		28,000	0	28,000	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	0		0	3,212	△ 3,212	
その他	8,716,000		8,716,000	0	8,716,000	
収入合計	50,497,494	0	50,497,494	41,800,706	8,696,788	

### 支出の部

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
171	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	a 元 中
費	32,679,000	0	32,679,000	33,927,446	Δ 1,248,446	
<b></b> 	14,637,000	-	14,637,000	25,834,528	Δ 11,197,528	
社会保険料	3,902,000		3,902,000	4,353,141	△ 451,141	
手当計	12,120,000		12,120,000	2,341,824	9,778,176	
建康診断費	39,000		39,000	30,443	8,557	
助労者福祉共済掛金	27,000		27,000	14,250	12,750	
<b>垦職給付引当金繰入額</b>	1,951,000		1,951,000	1,350,854	600,146	
	3,000		3,000	2,406	594	
加	1,385,000	0	·	1,022,855	362,145	
·····································	35,000		35,000	30,553	4,447	
<b>肖耗品費</b>	161,000		161,000	204,050	△ 43,050	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	57,000		57,000	13,414	43,586	
·····································	583,000		583,000	270,478	312,522	
ーー・ 使用料及び賃借料	23,000	0	,	0	23,000	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0	•	0	0	0	
その他			22,000	0		
その他 	23,000		23,000	0	23,000	
#応縛入貧 図書購入費	93,000		93,000	U	93,000	
図青期入負 施設賠償責任保険	ı – – – – –		0.000	0 015	0	
	3,000		3,000	2,815	185	
哉員等研修費 F:スチャ料	0 000		0	23,832	△ 23,832	
辰込手数料 	8,000		8,000	6,825	1,175	
リース料	146,000		146,000	72,600	73,400	
手数料	0		0	1,500	△ 1,500	
也域協力費	0		0	0	0	
その他	276,000		276,000	396,788	△ 120,788	
費	1,490,000	0	-,,	824,677	665,323	
<b>弱力医</b>	630,000		630,000	546,000		予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	100,000		100,000	10,652	89,348	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	151,000		151,000	154,000	△ 3,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】	300,000		300,000	0	300,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	309,000		309,000	114,025	194,975	
その他	0		0	0	0	
<b>里</b> 費	2,016,000	0	_, _ , _ , _ ,	1,675,031	340,969	
光熱水費	1,323,000		1,323,000	1,065,510	257,490	
<b>青掃費</b>	285,000		285,000	302,548	△ 17,548	
幾械警備費	9,000		9,000	18,600	△ 9,600	
设備保全費	180,000	0	180,000	228,486	△ 48,486	
空調衛生設備保守	71,000		71,000	70,652	348	
消防設備保守	0		0	0	0	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	4,000		4,000	7,045	△ 3,045	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	105,000		105,000	150,789	△ 45,789	
	0		0	0	0	
	219,000		219,000	59,887	159,113	
善費	101,000		101,000	11,722		予算:指定額
100 11公課	0	0		1,500	△ 1,500	
事業所税	0	<u>_</u>	0	1,000		
肖費税	0		0	1,500	<u>0</u>	
日真70. 印紙税	0		0	1,000	<u>∠ 1,000</u>	
-1-1-11/1/1/1 その他	0		0		0	
<b>)他</b>	0		0		0	
서송 	37,671,000	0	37,671,000	37 462 021	207,769	
差引	12,826,494	0		37,463,231 4,337,475	8,489,019	
在別	12,020,494	U	12,020,494	4,007,470	0,409,019	I
自主事業費 収入	ام		ام	44.000	A 44.000	I
自主事業員、以入	0 000	0		44,000	△ 44,000	
	860,000	0	,	278,677	581,323	
自主事業 収支	△ 860,000	0	△ 860,000	△ 234,677	△ 625,323	
Manual III III II	<u> </u>			<u> </u>		Te that the man and the same
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0		目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支
英四步司 口的从法国步司儿眼看了师士						

0

0

# 令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

## 施設名:東戸塚地域ケアプラザ

5 年4月1日~6 年3月31日

(単位:千円)

		科目	第	1号介護予防支	援		介護予防支援			居宅介護支援			通所介護	
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保険収入		0		0	17,600	18,702	-1,102	20,700	17,510	3,190	73,100	59,692	13,408
	その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	86	0
ıl <del>o</del>		事業·負担金収入			0			0			0			0
収 入					0			0			0			0
					0			0			0			0
					0			0			0			0
					0			0			0			0
		その他			0			0			0			0
	収	(入合計(A)	0	0	0	17,600	18,702	-1,102	20,700	17,510	3,190	73,180	59,778	13,402
	人件費		0		0	6,110	6,034	76	18,700	16,154	2,546	58,650	58,978	-328
	事務費		0		0	17	24	-7	95	39	56	490	779	-289
	事業費		0		0	9,200	10,698	-1,498	880	861	19	25,300	23,404	1,896
	管理費		0		0	0		0			0	0		0
	その他		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		利用者負担軽減額	0		0			0			0			0
支 出		消費税	0		0			0			0			0
щ		介護予防プラン委託料	0		0			0			0			0
					0			0			0			0
					0			0			0			0
					0			0			0			0
		その他			0			0			0			0
	支	出合計(B)	0	0	0	15,327	16,756	-1,429	19,675	17,054	2,621	84,440	83,161	1,279
	収支(	A) - (B)	0	0	0	2,273	1,946	327	1,025	456	569	-11,260	-23,383	12,123

<sup>※</sup> 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

<sup>※</sup> 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

# 令和5年度 自主事業計画書・報告書

 ■事業
 ■事業の性質
 ■主な対象者、従たる対象者

 1:地域活動交流事業
 2:地域包括支援センター運営事業
 1:優先的に取り組みが求められる事業
 1:高齢者
 2:障害児・者
 3:養育者及び乳幼児

 3:生活支援体制整備事業
 4:井催(1と2)
 5:共催(1と3)
 2:福祉保健活動に発展させることを
 4:子ども・青少年
 5:地域
 6:事業者

 6:共催(2と3)
 7:共催(1と2と3)
 ねらいとした事業
 7:その他

				l		<u> </u>	W 1 7		合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施回数	延べ 参加 人数
1	お茶のみ会	平成6年度	5:共催(1と3)		介護予防 地域参加へのきっかけづくり 仲間づくり	1:高齢者	5	茶話会・季節行事等による高齢者の交流 会	22	931
2	あったまり場	平成20年度	1:地域活動交 流事業	2:優先的に取り 組み	精神障害者活動支援	2:高齢者		ボランティアと協働して行うこころの病をかかえた方のためのフリースペース	12	109
3	東戸塚VERYの会	平成27年度	1:地域活動交 流事業		子育でに関する情報交換 ダブルケアへの取組み	3:養育者及 び乳幼児	5	東戸塚地域ケアプラザエリア在住のおおむ ね35歳以上の高齢初産者、高齢出産者を 対象とした会	12	156
4	めいめい庵	平成16年度	7:共催(1と2と 3)		介護者支援 虐待予防	4:高齢者	5	介護者のための懇談会	6	39
5	りとるありんこクラブ	平成13年度	1:地域活動交流事業		子育て支援 仲間づくり 情報交換の場の提供	3:養育者及 び乳幼児		1歳から3歳までの子どもと養育者の育児 サークル活動 3月に卒業した親子のOGの会を開催	24	866
6	おじさんボランテイア助っ人隊 (定例会)	平成15年度	5:共催(1と3)		ボランティアグループ支援 高齢・障がい世帯支援	5:地域		ボランティア調整 定例会への参加、アドバイス	12	136
7	夜間飛行	平成元年度	1:地域活動交流事業		障害者の余暇活動支援 親への支援 地域への理解啓発	2:障害児・ 者	5	18歳以上の主に知的障がい者を対象とした青年学級 季節の行事等を通じてボランティアや仲間 同士の交流を図る 親への情報提供等支援を行う	23	519
8	しゅっぽっぽ	平成14年度	1:地域活動交流事業		子育て支援 仲間づくり 情報交換の場の提供	4:子ども・青 少年	5	品濃町・上品濃・川上町にお住まいの8ヶ月から2歳までの子どもと養育者の育児サロン	11	451
9	東戸塚ボランテイア連絡会	平成25年度	7:共催(1と2と 3)		ボランテイア活動者支援 岩崎学園との協働	5:地域	1, 2, 4, 6	地域活動者による連絡会・交流会 9/27 3/27 研修・会交流会実施 3/2つなぐカフェサロン 岩崎学園と開催 3/27研修・交流会「若々しく元気に活動続けよう」	7	137
10	東戸塚地域ケアプラザ祭り	平成21年度	7:共催(1と2と 3)	10:優先的に取り組み	"地域への周知・普及啓発 ネットワーク形成"	5:地域	1, 2, 3, 4, 6	ケアプラザ機能周知活動 地域団体紹介 ボランテイア活動紹介 子供向けゲーム等	7	682
11	男の井戸端会議	令和元年度	5:共催(1と3)		地域への周知・普及啓発ネットワーク形成	1:高齢者	5	60歳以上の男性を対象とした交流会 11月に「介護予防プログラム」としてユニ・ チャーム((株))協力の元、「尿漏れ講座」 を実施。	12	328
12	GoGo健康講座/からだメンテナンス講座	平成18年度	7:共催(1と2と 3)		介護予防 地域参加へのきっかけづくり 仲間づくり	1:高齢者		「介護予防普及啓発事業GoGo健康!講座」 運動、栄養、口腔ケアに付いて各講師を招き、高齢者が自ら介護予防に取り組むこと へのきっかけを作る。	8	119
13	介護予防体操教室 「楽ちん体操さずり会」	令和4年度	7:共催(1と2と 3)		介護予防 地域参加へのきっかけづくり 仲間づくり	1:高齢者	5	定例で活動の場を作り、介護予防や仲間 同士の緩やかな見守りにつなげる。 また 支援者として地域活動に参加できる ようスキルアップ講座棟を行う	12	121
14	絵本の読み枷せ(ことのは)	令和4年度	5:共催(1と3)	14:優先的に取	ボランティア活動 仲間づくり 生きがいづくり 子育て支援	3:養育者及 び乳幼児	4,5	定例会(1回/月)、お話会等ケアプラザ内外でのボランテイア活動を行う。また新たな仲間作りも視野に入れ他の活動団体への見学やスキルアップのための講座なども行う	33	467
15	うたごえ喫茶かがやき	平成19年度	5:共催(1と3)	10: 変元的に収	高齢者支援 介護予防 仲間づくり	1:高齢者		歌うことで介護予防につなげる 仲間づくり 委員会(事前検討会)	11	152
16	とつかパパ楽の会	令和5年度	1:地域活動交 流事業	り組み	りを作る	3:養育者及 び乳幼児	5	n゚n゚同士の交流会 仲間づくり 各プラザで持ち回りでプログラムの開催	11	277
17	東戸塚地区ウオークラリー	令和4年度	7:共催(1と2と 3)	17:優先的に取り組み		5:地域	6	川上町、上品濃を対象に開催。東戸塚地 区ハートプラン推進委員会と協働し、企画・ 運営。また同時に保健活動推進員会の体 力測定会を実施する。	4	73
19	KITYメソッド	H31年度	2:地域包括支援センター運営事業	18:優先的に取り組み	ケアマネジャーのスキルアップ	6:事業者		ケアマネジャーのアセスメント力等を強化することで、相談援助のスキルアップを図ることができ、各事業所での事例検討での活用を行うことができるようになる。	3	57
20	知ってあんしん 成年後見制度 きほんのき	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	19:優先的に取り組み	成年後見制度理解及び啓発	5:地域	6	民児協にて開催 法律専門家である司法書士が分かりやす く解説し、民生委員の資質の育成を図り、 高齢者の権利擁護を目指す。	2	55
21	民生委員とケアマネジャーの懇 談	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	20:優先的に取り組み		6:事業者	5	地域を支援する協力者としての活動をして もらうために、ケアマネジャーに対して民生 委員との交流の機会を持つ。	2	55
22	エンディングノート普及啓発講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	21:優先的に取り組み		5:地域		自己決定支援ツールとして周知をする	3	81
23	初めてのスマホ講座	平成28年度	5:共催(1と3)	22:優先的に取	スマートフォンの使用方法について学び、 家族や友人、地域活動においてのコミュニ ケーションツールとして活用できる機会とす る。	1:高齢者	5	スマートフォンの特長、種類、使用時の心がけ、料金体系、指の使い方などの基礎 講座 ①電話のかけ方、カメラ機能の使い方 QRコードの読み取り方	1	17

■ 事業 ■ 主な対象者、従たる対象者 ■ 事業の性質

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業 1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児 3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

6:	共催(2と3) 7:5 L	共催(1と2	2と3)		ねらいとした事業	7 : その他 「	<u> </u>			
No	事業名	開始年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施 回数	計 延べ加 参加 人数
24	障がい理解講座	平成31年度	1:地域活動交流事業	23:優先的に取り組み	メンタルヘルスに関すること、また障害有無に関わらず暮らしづらさを感じている人について、理解を深めることで、地域の中での助け合いの輪を広める	2:障害児・者	5	①産後うつに関する普及啓発講座 「昭和に子育て 令和の子育て 産後うつ の背景」 ②あったまり場コンサート 全盲の奏者によるハープコンサートと戸塚 区基幹相談支援センターからの事業紹介	2	4
25	ボタンティア入門・養成講座①	令和元年度	5:共催(1と3)	24:優先的に取り組み	ボランテイア養成 仲間づくり 生きがいづくり	5:地域	1, 2, 3, 4,	ボランテイア養成講座 関係機関、施設、事業所の協力を得て多様な場面で連携を図る ・障害児者の外出支援ボランテイア講座 ・絵本の読み聞かせボランティア講座	1	
26	子育て支援事業 アミーコ	平成24年度	1:地域活動交流事業	25:優先的に取り組み	子育て支援 仲間づくり 情報交換の場の提供	3:養育者及 び乳幼児	2, 5	・親子で身体を動かそう「リトミック」「食育講座 楽しいおやつ作りに挑戦」	2	9
27	男の自由時間Part I Part II	令和5年度	5:共催(1と3)	26:優先的に取り組み	地域参加のきっかけづくり 仲間づくり	1:高齢者	5	様々な取り組みからあつながる機会を作る Part I:コーヒーの淹れ方講座、 正しいwalking、そば打ち Part II:旅の楽しみ、写真の見方、おつま み作り、懇談会	7	7'
28	出前講座①	令和元年度	7:共催(1と2と 3)	27:優先的に取 り組み	認知症の理解啓発 パークヒルズ管理センター他地域サロン、 事業所にて開催	5:地域	1	認知症サポーター養成講座の実施	11	25
29	知って納得講座「体の変化 尿漏れあるある」	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	28:優先的に取り組み	尿漏れについて、相談できる機会を設け、 正しい知識と対処法を身に着けてもらうこ とで閉じこもりになることを予防し、積極的 に活動できるように働きかける機会とする	5:地域	1	横浜市民間連携事業を活用した講座。ユニ・チャーム株式会社講師による、尿漏れに関する講義と実演形式による尿漏れ専用パットの性能や選び方についての紹介。対象者を男性とした	1	3
30	介護保険出前講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	29:優先的に取り組み	介護保険周知	1:高齢者	5	介護保険の理解、周知 地域サロンにて実施	1	5.
31	ボタンティア入門・養成講座②	令和元年度	5:共催(1と3)	30:優先的に取り組み	ボランテイア養成 仲間づくり 生きがいづくり	5:地域	1, 3, 4	ボランテイア養成講座 関係機関、施設、事業所の協力を得て多 様な場面で連携を図る ・絵本の読み聞かせボランティア講座	2	30
32	貸館利用団体交流会	平成21年度	1 : 地域活動交 流事業	31:優先的に取り組み	・団体相互の交流 ・活動ルールの再確認 ・室内及び貸出品の清掃	6:地域	1, 2, 3, 4	①清掃(貸室·備品) ②活動紹介	1	5
33	ボランティアのつどい	平成21年度	5:共催(1と3)	32:優先的に取り組み	ケアプラザエリア内でボランティア活動をしている個人、団体へ感謝を伝えるとともに、 交流の機会を持つこと相互のつながりを作ることを目的とする	7:地域	1, 2, 3, 4	①交流、懇談 ②デイサービス紹介(ケアプラザ機能紹介) ③感謝状贈呈	1	28
34	出前講座②	令和5年度	6:共催(2と3)	33:優先的に取り組み	健康づくり 体力づくり	8:地域	1	体操脳トレ	21	23
35	介護予防ボランティアフォロー アップ講座	令和5年度	5:共催(1と3)	34:優先的に取り組み	ボランティア養成 仲間づくり	9:地域	5	介護予防体操コグニサイズ紹介。実施	2	24
36	東戸塚で暮らす大交流会	令和5年度	7:共催(1と2と 3)	35:優先的に取り組み	協議体 地福計画策定 地域活動者の発掘	10:地域	1.2.3.4.5.	東戸塚に住んでいる、通ってきている人などが立場や性別、年代にかぎらず地域について意見を自由に出し合い、5期ハートプラン推進計画や地域の担い手・ボランティア活動等へつなげる。	1	14